

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R1024	暦年月日以外の請求書提出年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R1024	<上段> 請求書提出年月日が正しい暦年月日で記録されていません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1025	調剤年月日前の請求書提出年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R1025	<上段> 調剤年月日前の請求書提出年月日が記録されています。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1028	アフターケアレセプトレコードの郵便番号に7桁の数字以外が記録された場合、エラーを出力します。	R1028	<上段> 郵便番号が7桁の数字ではありません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1029	アフターケア委託費請求書(薬局用)レコードに指定薬局所在地が記録されていない場合、エラーを出力します。	R1029	<上段> 指定薬局所在地が記録されていません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1030	アフターケア委託費請求書(薬局用)レコードに指定薬局開設者氏名が記録されていない場合、エラーを出力します。	R1030	<上段> 指定薬局開設者氏名が記録されていません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1031	各レセプトのアフターケアレセプトレコードのの合計額とアフターケア委託費請求書(薬局用)レコードの請求金額が一致していない場合、エラーを出力します。	R1031	<上段> 各レセプトのアフターケアレセプトレコードの合計額とアフターケア委託費請求書(薬局用)の請求金額が一致していません。 <下段> 請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXX]
R1032	アフターケアレセプトレコードの件数とアフターケア委託費請求書(薬局用)レコードの内訳書添付枚数が一致していない場合、エラーを出力します。	R1032	<上段> アフターケアレセプトレコードの件数とアフターケア委託費請求書(薬局用)の内訳書添付枚数が一致していません。 <下段> 請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXX]
R1036	アフターケア委託費請求書(薬局用)レコードに指定薬局の番号が記録されていない場合、エラーを出力します。	R1036	<上段> 指定薬局の番号が記録されていません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1037	アフターケア委託費請求書(薬局用)レコードの指定薬局の番号に8桁の数字以外が記録された場合、エラーを出力します。	R1037	<上段> 指定薬局の番号が8桁の数字ではありません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXX]
R1041	調剤年月日に令和2年9月以前の年月日が記録された場合に、エラーを出力します。	R1041	<上段> 令和2年11月以前の調剤年月日が記録されています。 <下段> 調剤年月日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXX]
R1707	請求年月及び年号が暦年暦月以外の場合、エラーを出力します。	R1707	<上段> 請求年月が正しい暦年月ではありません。 <下段> 請求年月[XXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXX]
R1910	レセプト番号が6桁以内でなければ、エラーを出力します。	R1910	<上段> レセプト番号が6桁以内の数字ではありません。 <下段> 行番号[999999]□レセプト番号[999999]労働者の氏名[労働者の氏名]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXX]

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R1913	薬局情報レコードの電話番号が記録されていない又は15桁以内の英数字(カッコ及びハイフンを含む)ではない場合、エラーを出力します。	R1913	<上段> 薬局情報レコードの電話番号が記録されていません又は15桁以内の英数字(カッコ及びハイフンを含む)ではありません。 <下段> 電話番号[XXXXXXXXXXXXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXXXXXXX]
R1917	保険薬局単位のレセプト番号が1番から始まる連続番号でない場合、エラーを出力します。	R1917	<上段> 保険薬局単位のレセプト番号が「1」から始まる昇順ではありません。 <下段> 行番号[999999]□レセプト番号[999999]労働者の氏名[労働者の氏名]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXXXXXXX]
R1920	レセプト単位のエラー箇所が1000箇所以上である場合、エラーを出力します。	R1920	<上段> R2エラー箇所が1000箇所以上となりました。管轄の労働局へ連絡してください。 <下段> 請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXXXXXXX]
R1923	薬局情報レコードの次のレコードが、レセプト情報の先頭を示すレセプト共通レコード以外である場合、エラーを出力します。	R1923	<上段> 薬局情報レコードの次に、レセプト共通レコードが記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XXXXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXXXXXXX]
R1928	薬局情報レコードの記録が限度(999回)を超えている場合、エラーを出力します。	R1928	<上段> 薬局情報レコードの記録が限度(999回)を超えています。 <下段> 薬局コード[XXXXXXXXXX]□請求書ファイル名[XXXXXXXXXXXXXXXXXX]
R1930	運用日より後の日付が請求年月に記録された場合、エラーを出力します。	R1930	<上段> 現在日より後の請求年月が記録されています。
R2008	生年月日が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2008	<上段> 生年月日が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2010	労働者の氏名(カナ)が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2010	<上段> 労働者の氏名(カナ)が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2012	調剤年月日が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2012	<上段> 調剤年月日が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2013	処方年月日が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2013	<上段> 処方年月日が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2014	アフターケアレセプトレコードの予備1に数字以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2014	<上段> 予備1の記録が誤っています。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2017	帳票種別が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2017	<上段> 帳票種別が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2018	使用できない帳票種別が記録された場合、エラーを出力します。	R2018	<上段> 帳票種別の記録が誤っています。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2021	必須項目について記録がない場合、エラーを出力します。	R2021	<上段> 次の項目は記録が必須の項目です。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2038	請求点数が記録されていない、又は「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R2038	<上段> 請求点数に対し0又は省略(スペース)が記録されました。
R2039	合計額が記録されていない、又は「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R2039	<上段> 合計額に対し0又は省略(スペース)が記録されました。
R2041	以下の項目が一致するレセプトが同時、又は過去に請求されている場合、エラーを出力します。 ・健康管理手帳番号 ・調剤年月日 ・処方年月日 ・合計額	R2041	<上段> 給付キーが重複するレセプトが存在します。 <下段> 健康管理手帳番号[XXXXXXXXXXXXXX] □調剤年月日[XXXXXX XXX] □処方年月日[XXXXXXXXXX]
R2151	レセプト共通レコードの処方箋発行医療機関の都道府県コードの範囲が'01'(北海道)～'47'(沖縄)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2151	<上段> 労災指定医療機関の都道府県コードの誤りです。 <下段> 都道府県コード[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2152	レセプト共通レコードの処方箋発行医療機関の点数表コードが'1'(医科)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2152	<上段> 労災指定医療機関の点数表コードの誤りです。 <下段> 点数表コード[X] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2159	調剤年月日＞当月処理対象年月である場合、エラーを出力します。	R2159	＜上段＞ 当該レセプトは、次月以降に請求可能となります。 ＜下段＞ 調剤年月日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□ レコード内項目位置[XXX]
R2160	調剤年月日が暦年月日以外の場合、エラーを出力します。	R2160	＜上段＞ 調剤年月日が正しい暦年月日ではありません。 ＜下段＞ 調剤年月日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□ レコード内項目位置[XXX]
R2161	保険薬局の新設年月≦調剤年月日≦保険薬局の廃止年月以外の場合、エラーを出力します。	R2161	＜上段＞ 貴保険薬局の開設中の調剤年月日ではありません。 ＜下段＞ 調剤年月日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□ レコード内項目位置[XXX]
R2162	処方年月日が暦年月日以外の場合、エラーを出力します。	R2162	＜上段＞ 処方年月日が正しい暦年月日ではありません。 ＜下段＞ 処方年月日[XXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□ レコード内項目位置[XXX]
R2307	以下のいずれかを満たす場合、エラーを出力します。 (1)医薬品コードの上1桁が「6」以外である (2)特定器材コードの上1桁が「7」以外である	R2307	＜上段＞ 医薬品コード又は特定器材コードの誤りです。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX]□コード[XXXXXXXXXX]
R2308	薬剤調製料コード、加算料コード、外来服薬支援料2コード、調剤管理料コード、調剤管理料時間外等加算コード、調剤基本料コード、薬学管理料コード、摘要薬学管理料コードの上1桁が「4」以外である場合、エラーを出力します。	R2308	＜上段＞ 薬剤調製料、加算料、外来服薬支援料2、調剤管理料、調剤基本料、薬学管理料、摘要薬学管理料の誤りです。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□コード[XXXXXXXXXX]
R2309	コメントコードの上1桁が「8」以外である場合、エラーを出力します。	R2309	＜上段＞ コメントコードが誤っています。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□コード[XXXXXXXXXX]
R2339	不要な前回までの一包化日数が記録された場合、エラーを出力します。	R2339	＜上段＞ 次の項目に不要な値が記録されています。 ＜下段＞ 前回までの一包化日数[XXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□ レコード内項目位置[XXX]
R2395	歯科用医薬品が記録された場合、エラーを出力します。	R2395	＜上段＞ 使用できない医薬品コードが記録されています。 ＜下段＞ 医薬品コード[XXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□ レコード内項目位置[XXX]
R2510	項目長が当該項目の最大バイト長を超えている場合、エラーを出力します。	R2510	＜上段＞ 次の項目に記録可能な文字数を超えたデータが記録されています。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2511	固定桁数項目の桁数が不足している場合、エラーを出力します。	R2511	<上段> 次の項目の桁数が不足しています。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2512	項目数が当該レコード識別情報の個数と一致しない場合、エラーを出力します。	R2512	<上段> レコード識別情報内の項目数が記録されている項目数と一致していません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2513	当該項目のモード以外のデータが記録された、または漢字モード項目の文字コード変換が行えない(制御文字等)場合、エラーを出力します。	R2513	<上段> 次の項目の記録モードが誤っています。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2514	当該項目に使用できない文字が記録された場合、エラーを出力します。	R2514	<上段> 次の項目に使用できない文字が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2520	剤形が「1」(内服)以外で、一包化日数が記録されている場合、エラーを出力します。	R2520	<上段> 剤形が「1:内服」以外で、調剤情報レコードの一包化日数が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2521	調剤情報レコードの分割区分が「1」で、前回までの一包化日数が省略されていない場合、エラーを出力します。	R2521	<上段> 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が「1」(初回)であるが、前回までの一包化日数が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2522	調剤情報レコードの分割区分が省略されている、かつ前回までの一包化日数が省略されていない場合、エラーを出力します。	R2522	<上段> 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が省略されているが、前回までの一包化日数が省略されていません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2534	アフターケアレセプトレコードがレセプト単位に複数記録された場合、エラーを出力します。	R2534	<上段> アフターケアレセプトレコードが複数記録されています。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2540	レセプト情報(アフターケアレセプトレコード)が存在しない場合、エラーを出力します。	R2540	<上段> レセプト情報(アフターケアレセプトレコード)が記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]
R2543	調剤情報レコードが存在しない場合、エラーを出力します。	R2543	<上段> 調剤情報レコードが記録されていません。
R2544	1処方情報に医薬品レコード、特定器材レコードのいずれのレコードも存在しない場合、エラーを出力します。	R2544	<上段> 医薬品、特定器材レコードが記録されていません。
R2545	1処方情報内に医薬品レコード、特定器材レコードが混在で記録された場合、エラーを出力します。	R2545	<上段> 同一調剤情報内に医薬品、特定器材レコードが混在して記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2546	処方基本レコード、基本料・薬学管理料レコードのいずれのレコードも存在しない場合、エラーを出力します。	R2546	<上段> 処方基本レコード、基本料・薬学管理料レコードの両方が記録されていません。該当レコードのうち、少なくとも一方は記録必須です。
R2547	処方基本レコードのNoが「01」から始まる昇順でない場合、エラーを出力します。	R2547	<上段> 処方基本レコードのNoが「01」からの昇順ではありません。 <下段> 前回No[XX]□今回No[XX]
R2548	「薬剤料減算－減算区分」が規定のコードで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2548	<上段> 減算区分に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2550	レセプト共通レコードの医療機関名称・所在地の都道府県コード、点数表コード、医療機関コードがセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2550	<上段> レセプト共通レコードの医療機関名称・所在地のコード「都道府県」、「点数表」、「医療機関」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2551	処方基本レコード単位内に調剤情報レコードが複数記録されている場合、エラーを出力します。	R2551	<上段> 処方基本レコード単位内に調剤情報レコードが複数記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2552	処方基本レコードの剤形が「1」～「7」の場合に特定器材レコードが記録された場合、エラーを出力します。	R2552	<上段> 処方基本レコードの剤形が、「1:内服」から「7:湯」で特定器材レコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□剤形[X]□レセプト内レコード番号[XX XX]□レコード内項目位置[XXX]

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2553	処方基本レコードの剤形が「9」の場合に医薬品レコードが記録された場合、エラーを出力します。	R2553	<上段> 処方基本レコードの剤形が、「9:材料」で医薬品レコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□剤形[X]□レセプト内レコード番号[XX XX]□レコード内項目位置[XXX]
R2554	調剤情報レコードの薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が記録条件仕様の規定値以外である場合、エラーを出力します。	R2554	<上段> 調剤情報レコードの薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2555	処方基本レコードの剤形が, ' 1 ' ~ ' 7 ' 及び' 9 ' 以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2555	<上段> 処方基本レコードの剤形に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2556	調剤情報レコードの分割区分が記録条件仕様の規定値以外である場合、エラーを出力します。	R2556	<上段> 調剤情報レコードの分割区分に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2557	医薬品レコードの混合区分コードが, 記録条件仕様の規定値以外である場合、エラーを出力します。	R2557	<上段> 医薬品の混合区分に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2558	医薬品レコードの使用量, 特定器材レコードの使用量, 単価について, 整数部, 小数点, 小数部の桁数等が誤っている場合、エラーを出力します。	R2558	<上段> 医薬品の使用量又は特定器材等の使用量、単価で、整数部、小数点又は小数部の桁数が誤っています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2561	算定区分が「1」(算定する)以外の場合, かつ薬剤調製料, 調剤管理料点数が省略されておらず「0」以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2561	<上段> 調剤情報レコードの薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が「1:算定する」以外で、薬剤調製料又は調剤管理料点数が0点ではありません。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2562	調剤情報レコードの薬剤調製料又は調剤管理料の算定先Noが「00」である(薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が「4」(服用時点同一)の場合を除く), または処方基本レコードの最大Noを超えている場合、エラーを出力します。	R2562	<上段> 調剤情報レコードの薬剤調製料又は調剤管理料の算定先Noが「00」又は処方基本レコードの最大Noの値を超える数値が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2563	薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が「1」(算定する)の場合, かつ薬剤調製料コード又は調剤管理料コードが省略されている場合、エラーを出力します。	R2563	<上段> 薬剤調製料又は調剤管理料を算定する調剤情報レコードに、薬剤調製料コード又は調剤管理料コードの記録がありません。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2564	調剤情報レコードの分割区分が「1」の場合, かつ前回までの数量が省略されていない場合、エラーを出力します。	R2564	<上段> 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が「1」(初回)であるが、前回までの数量が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2565	調剤情報レコードの分割区分が「2」以上の場合、かつ前回までの数量が「0」である場合、エラーを出力します。	R2565	＜上段＞ 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が「2」以上であるが、前回までの数量が「0」で記録されています。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2566	基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回が「0」または「00」で、調剤基本料が記録されている場合、エラーを出力します。	R2566	＜上段＞ 基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回が「0」で、調剤基本料が記録されています。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2567	基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回が「0」または「00」で、薬学管理料と摘要薬学管理料が両方とも記録されている場合、エラーを出力します。	R2567	＜上段＞ 基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回が「0」で、薬学管理料と摘要薬学管理料の両方が記録されています。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2568	基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回が「0」または「00」で、薬学管理料と摘要薬学管理料が両方とも省略されている場合、エラーを出力します。	R2568	＜上段＞ 基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回が「0」で、薬学管理料と摘要薬学管理料のどちらも記録されていません。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2569	基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回が「0」または「00」以外で、摘要薬学管理料が記録されている場合、エラーを出力します。	R2569	＜上段＞ 基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回が「0」以外で、摘要薬学管理料が記録されています。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2571	調剤年月日が処方年月日より前の日付である場合、エラーを出力します。	R2571	＜上段＞ 処方年月日前の調剤年月日が記録されています。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□調剤年月日[XXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2572	剤形が材料の場合、薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が「2」(算定可能剤数以上)以外である場合、エラーを出力します。	R2572	＜上段＞ 剤形が材料で、調剤情報レコードの薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分に「2:算定しない」以外が記録されています。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□算定区分[X]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2573	剤形が内服薬又は湯薬以外の医薬品の場合、薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が「3」(漸減療法等)である場合、エラーを出力します。	R2573	＜上段＞ 剤形が内服薬又は湯薬以外で、調剤情報レコードの薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分に「3:漸減療法等」が記録されています。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□算定区分[X]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2574	薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が「1」(算定する)または「2」(算定可能剤数以上)の場合、算定先Noが自分自身ではない場合、エラーを出力します。	R2574	＜上段＞ 調剤情報レコードの薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が「1:算定する」又は「2:算定しない(算定可能剤数以上)」で、算定先Noに他方の処方Noが記録されています。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□算定先No[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2575	薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が「3」(漸減療法)または「4」(服用時点同一)の場合、算定先Noが自分自身である場合、エラーを出力します。	R2575	＜上段＞ 調剤情報レコードの薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が「3:漸減療法等」又は「4:服用時点が同一」で、算定先Noに自処方Noが記録されています。 ＜下段＞ レコード識別情報[XX]□算定先No[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2577	調剤情報レコードの加算料1～10の加算料コード、点数又は外来服薬支援料2コード、点数及び調剤管理料時間外等加算コード、点数がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2577	<上段> 調剤情報レコードの加算料、外来服薬支援料2又は調剤管理料時間外等加算に係る「コード」、「点数」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2578	調剤情報レコードの分割区分が「2」以上の場合、前回までの数量が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2578	<上段> 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が「2」以上であるが、前回までの数量が記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2579	調剤情報レコードの分割区分が省略されている場合、前回までの数量が省略されていない場合、エラーを出力します。	R2579	<上段> 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が省略されているが、前回までの数量が省略されていません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2580	医薬品レコードの混合区分枝が記録されている場合、混合区分コードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R2580	<上段> 医薬品レコードの混合区分枝番が記録されているが、混合区分コードが記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2581	基本料・薬学管理料レコードの調剤基本料の調剤基本料コード、点数がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2581	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの調剤基本料に係る「調剤基本料コード」、「点数」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2582	基本料・薬学管理料レコードの時間外等加算が記録されている場合、調剤基本料の調剤基本料コード、点数、時間外等加算がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2582	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの時間外等加算が記録されているが、調剤基本料に係る「調剤基本料コード」、「点数」、「時間外等加算」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2583	(1)基本料・薬学管理料レコードの薬学管理料①～⑫の薬学管理料コード、回数、点数がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。 (2)基本料・薬学管理料レコードの摘要薬学管理料①～③の薬学管理料コード、回数、点数がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2583	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの薬学管理料又は摘要薬学管理料に係る「薬学管理料コード」、「回数」、「点数」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2584	基本料・薬学管理料レコードの摘要薬学管理料①～③の何れかが記録されている場合、前回調剤年月日、前回調剤数量がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2584	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの摘要薬学管理料が記録されているが、「前回調剤年月日」、「前回調剤数量」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2585	基本料・薬学管理料レコードの摘要薬学管理料①～③が全て省略されている場合、前回調剤年月日、前回調剤数量が省略されていない場合、エラーを出力します。	R2585	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの摘要薬学管理料の記録がなく、「前回調剤年月日」、「前回調剤数量」が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2590	特定器材マスターの金額種別が「4(整数部のみ)」の特定器材コード「710010017」が記録されている場合、エラーを出力します。	R2590	<上段> 調剤では使用できない特定器材コード「710010017」が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2591	1処方情報ブロック内が処方基本情報レコード、調剤情報レコード、医薬品レコード(複数可)又は特定器材レコード(複数可)、コメントレコード(複数可)の順序で記録されていない場合、エラーを出力します。	R2591	<上段> 1処方情報内が「処方基本」、「調剤情報」、「医薬品」(複数可)又は「特定器材」(複数可)、「コメント」(複数可)の順序で記録されていません。 <下段> 該当レコード識別情報[XX][XX] □レセプト内レコード番号[XXX X] □レコード内項目位置[XXX]
R2592	処方基本レコードの剤形コードが「1」～「7」の医薬品である場合、薬剤調製料コードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R2592	<上段> 剤形が「9:材料」以外で、調剤情報レコードの薬剤調製料コードが記録されていません。 <下段> 剤形コード[X] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2595	基本料・薬学管理料レコードの調剤基本料加算に係る「コード」、「回数」、「点数」がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2595	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの調剤基本料加算に係る「コード」、「回数」、「点数」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2596	基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回が「0」または「00」で、調剤基本料加算が記録されている場合、エラーを出力します。	R2596	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回が「0」で、調剤基本料加算が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2598	分割調剤種類に「1」又は「2」以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2598	<上段> 分割調剤種類の記録が誤っています。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2601	調剤情報レコードの「分割区分」、「分割調剤種類」がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2601	<上段> 調剤情報レコードの「分割区分」、「分割調剤種類」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R2651	再請求レセプト(請求ファイルの拡張子がUKS)に対して、電算処理受付番号が記録されていない場合に、エラーを出力します。	R2651	<上段> 再請求レセプトの電算処理受付番号が記録されていません。
R2652	再請求レセプト(電算処理受付番号に値が記録)に対して、電算処理受付番号がシステムに登録されていない場合に、エラーを出力します。	R2652	<上段> 指定された電算処理受付番号は、システムに登録されていません。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2653	不備返戻レセプト以外に、再請求(電算処理受付番号に値が記録)が行われた場合に、エラーを出力します。	R2653	<上段> 再請求されたレセプトは、不備返戻レセプトではありません。
R2685	調剤数量が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2685	<上段> 調剤情報レコードの調剤数量が記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2765	「薬剤料減算－合計」に「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R2765	<上段> 薬剤料減算の点数が「0」で記録されています。
R2766	「薬剤料減算－合計」が記録されていて、「薬剤料減算－減算区分」が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2766	<上段> 減算区分が記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]□レセプト内レコード番号[XXXX]□レコード内項目位置[XXX]
R2801	算定不可の傷病コードが記録された場合、エラーを出力します。	R2801	<上段> 使用できない傷病コードが記録されています。
R2802	薬局情報レコードの請求年月より後の日付が、調剤年月日または処方年月日に記録された場合、エラーを出力します。	R2802	<上段> 請求年月より後の日付が、調剤・処方年月日に記録されています。
R2803	運用日より後の日付が、調剤年月日または処方年月日に記録された場合、エラーを出力します。	R2803	<上段> 現在日より後の日付が、調剤・処方年月日に記録されています。
R2805	健康管理手帳番号の枝番号部分以外の情報がマスタに存在しない、または有効な枝番の情報がマスタに存在しない場合、エラーを出力します。	R2805	<上段> 存在しないまたは有効期限切れの健康管理手帳番号が記録されています。
R2806	健康管理手帳番号の傷病番号と傷病コードが不一致である場合、エラーを出力します。	R2806	<上段> 健康管理手帳番号の傷病番号と異なる傷病コードが記録されています。
R2850	暦年月日以外の生年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R2850	<上段> 生年月日が正しい暦年月日で記録されていません。 <下段> 生年月日[XXXXXXXXXX]□レセプト内レコード番号[XX]□レコード内項目位置[XXX]
R3001	労働者の氏名が省略又は全桁スペースである場合、エラーを出力します。	R3001	<上段> 労働者の氏名が記録されていません。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3002	労働者の氏名に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3002	<上段> 労働者の氏名に外字が含まれています。
R3033	労働者の氏名(カナ)に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3033	<上段> 労働者の氏名(カナ)に外字が含まれています。
R3041	労災薬剤費請求書レコードの指定薬局所在地に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3041	<上段> 指定薬局所在地に外字が含まれています。
R3042	労災薬剤費請求書レコードの指定薬局開設者氏名に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3042	<上段> 指定薬局開設者氏名に外字が含まれています。
R3103	請求権消滅時効(調剤年月日から請求受付年月の間が5年1か月(61か月)を超えている)のレセプトが請求された場合、エラーを出力します。	R3103	<上段> 請求権消滅時効のレセプトです。
R3104	点検可能な期間外(調剤年月日から請求受付年月の間が5年1か月(61か月)を超えている)のレセプトが請求された場合、エラーを出力します。	R3104	<上段> 点検可能な期間外のレセプトです。一部の点検は実施されていません。
R3133	男女区分に、「1」、「2」以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3133	<上段> 男女区分に誤ったコードが記録されています。
R3135	調剤年月日後の生年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R3135	<上段> 調剤年月日後の生年月日が記録されています。
R3160	医療機関名称が記録されていない、又は全桁スペースが記録された場合、エラーを出力します。	R3160	<上段> 処方箋発行医療機関の名称の記録が必要なレセプトですが、処方箋発行医療機関の名称が記録されていません。
R3161	医療機関名称に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3161	<上段> 処方箋発行医療機関の名称に外字が含まれています。
R3162	医療機関所在地が記録されていない、又は全桁スペースが記録された場合、エラーを出力します。	R3162	<上段> 処方箋発行医療機関の所在地の記録が必要なレセプトですが、処方箋発行医療機関の所在地が記録されていません。
R3163	医療機関所在地に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3163	<上段> 処方箋発行医療機関の所在地に外字が含まれています。
R3164	保険医師氏名に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3164	<上段> 保険医師氏名に外字の記録があります。
R3165	麻薬免許番号に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3165	<上段> 麻薬免許番号に外字の記録があります。
R3312	予備(旧特定器材名称)に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3312	<上段> 旧特定器材名称(7カラム目)に外字が含まれています。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3313	購入価格を使用する特定器材の場合、単価が記録されていない、又は0円である場合、エラーを出力します。	R3313	<上段> 特定器材の単価が記録されていません。
R3335	(1)剤形コードが「1」(内服)、「6」(浸煎)、「7」(湯薬)で、用法コードが記録されていない場合、エラーを出力します。 (2)剤形コードが「2」(内滴)、「3」(頓服)で、用法コード又はコメントが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3335	<上段> 用法の記録が必要な剤形で、用法が記録されていません。
R3336	定義されていない用法コードが記録された場合、エラーを出力します。	R3336	<上段> 用法コードの記録が誤っています。
R3337	用法コードが「900」(未コード化用法)で、用法特別指示が省略又は全桁スペースである場合、エラーを出力します。	R3337	<上段> 用法コードに未コード化用法が記録されていますが、用法特別指示が記録されていません。
R3338	用法特別指示に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3338	<上段> 用法特別指示に外字が含まれています。
R3341	処方箋の発行がある場合で医療機関コードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3341	<上段> 処方箋発行医療機関の医療機関コードの記録が必要なレセプトですが、処方箋発行医療機関の医療機関コードが記録されていません。
R3343	(1)医師番号に対応する保険医師氏名が省略又は全桁スペースである場合、エラーを出力します。 (2)医師番号に「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R3343	<上段> 記録された医師番号に対する医師名が記録されていません。
R3344	調剤年月日に薬価基準収載日前の日付が記録された場合、エラーを出力します。	R3344	<上段> 薬価基準収載日前の算定日又は調剤年月日が記録されています。
R3348	生年月日以前の処方年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R3348	<上段> 生年月日以前の処方年月日が記録されています。
R3355	(1)調剤行為マスターに未登録のコードである場合、エラーを出力します。 (2)薬剤調製料コード以外の調剤行為コードである場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬剤調製料コードである場合、エラーを出力します。	R3355	<上段> 薬剤調製料コードの記録が誤っています。
R3357	薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が「3」又は「4」の場合、算定先Noに対応する調剤情報に当該処方箋受付回と同じ処方箋受付回が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3357	<上段> 当該処方Noに係る薬剤調製料又は調剤管理料の算定先Noの調剤情報が記録されていません。
R3358	算定区分が「3」、かつ、算定先Noに対応する調剤情報の算定区分がさらに「3」となっている場合、エラーを出力します。	R3358	<上段> 当該処方は、漸減療法等により、他の処方で調剤数量を合算する設定となっていますが、当該算定先No(合算先)が、さらに他の処方で調剤数量を合算する設定となっています。 算定先Noには、調剤数量を合算する処方Noを指定してください。
R3359	算定区分が「3」又は「4」、かつ、算定先Noの剤形が当該Noの剤形と一致しない場合、エラーを出力します。	R3359	<上段> 当該処方の剤形と、算定先Noの剤形が異なります。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3360	薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が「4」、かつ、算定先Noに対応する調剤情報の当該処方箋受付回と同じ処方箋受付回の薬剤調製料又は調剤管理料の算定区分が、さらに他の処方Noを参照する算定区分「3」又は「4」となっている場合、エラーを出力します。	R3360	<上段> 当該処方箋は、薬剤調製料、調剤管理料の算定に関して、服用時点在同一のため、他の処方(算定先No)を参照する設定となっていますが、当該算定先処方情報の算定先Noの設定が、さらに漸減療法又は服用時点同一により、他の処方を参照する設定となっています。算定先Noには、参照する最終の処方Noを記録してください。
R3367	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード①である場合、エラーを出力します。 (2)当該調剤年月日に廃止又は新設前の加算料コード①である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード①である場合、エラーを出力します。	R3367	<上段> 加算料コード①の記録が誤っています。
R3368	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード②である場合、エラーを出力します。 (2)当該調剤年月日に廃止又は新設前の加算料コード②である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード②である場合、エラーを出力します。	R3368	<上段> 加算料コード②の記録が誤っています。
R3369	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード③である場合、エラーを出力します。 (2)当該調剤年月日に廃止又は新設前の加算料コード③である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード③である場合、エラーを出力します。	R3369	<上段> 加算料コード③の記録が誤っています。
R3370	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード④である場合、エラーを出力します。 (2)当該調剤年月日に廃止又は新設前の加算料コード④である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード④である場合、エラーを出力します。	R3370	<上段> 加算料コード④の記録が誤っています。
R3371	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑤である場合、エラーを出力します。 (2)当該調剤年月日に廃止又は新設前の加算料コード⑤である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑤である場合、エラーを出力します。	R3371	<上段> 加算料コード⑤の記録が誤っています。
R3372	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑥である場合、エラーを出力します。 (2)当該調剤年月日に廃止又は新設前の加算料コード⑥である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑥である場合、エラーを出力します。	R3372	<上段> 加算料コード⑥の記録が誤っています。
R3373	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑦である場合、エラーを出力します。 (2)当該調剤年月日に廃止又は新設前の加算料コード⑦である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑦である場合、エラーを出力します。	R3373	<上段> 加算料コード⑦の記録が誤っています。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3374	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑧である場合、エラーを出力します。 (2)当該調剤年月日に廃止又は新設前の加算料コード⑧である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑧である場合、エラーを出力します。	R3374	<上段> 加算料コード⑧の記録が誤っています。
R3375	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑨である場合、エラーを出力します。 (2)当該調剤年月日に廃止又は新設前の加算料コード⑨である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑨である場合、エラーを出力します。	R3375	<上段> 加算料コード⑨の記録が誤っています。
R3376	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑩である場合、エラーを出力します。 (2)当該調剤年月日に廃止又は新設前の加算料コード⑩である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑩である場合、エラーを出力します。	R3376	<上段> 加算料コード⑩の記録が誤っています。
R3378	加算料コード①～加算料コード⑩に対する調剤行為マスターの新又は現点数点数識別が「8」(整数倍点数)であり、加算料点数①～加算料点数⑩が調剤行為マスターの新又は現点数(基本点数)の整数倍でない場合、エラーを出力します。	R3378	<上段> 記録された加算料点数が誤っています。当該加算料の点数は、基本点数の整数倍となります。
R3379	(1)医薬品マスターに登録されていない医薬品コードが記録された場合、エラーを出力します。 (2)医薬品マスターの金額種別が「1」(金額),「4」(除算金額)以外の医薬品である場合、エラーを出力します。	R3379	<上段> 調剤レセプトでは使用できない医薬品コードが記録されています。
R3383	内服薬及び湯薬以外(処方基本レコード)で調剤数量が「2」以上である場合、エラーを出力します。	R3383	<上段> 当該剤形は、調剤数量を1にしてください。
R3384	処方箋受付回毎に、薬剤調製料を算定している内服薬関係の剤数が3剤を超えた場合、エラーを出力します。	R3384	<上段> 薬剤調製料算定可能剤数を超えています。
R3385	加算料コードの休日加算(時間加算区分「3」)で、記録されている調剤月日が休日(日曜日, 祝日, 1／2, 1／3, 12／29, 12／30, 12／31)でない場合、エラーを出力します。	R3385	<上段> 休日以外の調剤日に薬剤調製料又は調剤管理料の休日加算が算定されています。
R3386	(1)加算料コードに対する調剤行為マスターが麻薬であり、麻薬免許番号が記録されていない場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コードに対する調剤行為マスターが麻薬であり、麻薬免許番号が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3386	<上段> 麻薬加算が算定されていますが、麻薬免許番号が記録されていません。
R3388	加算料コード①～加算料コード⑩の調剤行為マスターの調剤行為種類2が「03」(自家製剤加算)であり、同一処方箋受付回に、薬剤調製料／算定区分「3」(算定しない(漸減療法))を含む調剤情報レコードの加算料コードに、自家製剤加算コードが複数記録された場合、エラーを出力します。	R3388	<上段> 自家製剤加算が重複して算定されています。
R3389	浸煎薬(処方基本レコード)の投薬日数が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3389	<上段> 当該剤形は、処方欄(コメントレコード)に投薬日数の記録が必要です。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3396	(1)調剤行為マスターに未登録の外來服薬支援料2コードである場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の外來服薬支援料2コードである場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の外來服薬支援料2コードである場合、エラーを出力します。	R3389	<上段> 外來服薬支援料2コードの記録が誤っています。
R3397	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤管理料コードである場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の調剤管理料コードである場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の調剤管理料コードである場合、エラーを出力します。	R3389	<上段> 調剤管理料コードの記録が誤っています。
R3398	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤管理料時間外等加算コードである場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の調剤管理料時間外等加算コードである場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の調剤管理料時間外等加算コードである場合、エラーを出力します。	R3389	<上段> 調剤管理料時間外等加算コードの記録が誤っています。
R3408	点数が最大桁を超える使用量・数量データ・回数が記録された場合、エラーを出力します。	R3408	<上段> 記録された使用量、数量、回数により請求点数を計算した結果、計算不能となりました。 使用量等の記録内容を確認してください。
R3409	当該調剤年月日に廃止又は新設前の医薬品コード、特定器材コードが記録された場合、エラーを出力します。	R3409	<上段> 当該調剤年月日では、既に廃止されているか、あるいはまだ有効となっていないコードであるため、使用できません。
R3431	文字データが日付等のみ有効のコメントコード(コメントパターンが「50」、「51」又は「80」の場合)に、存在しない日付等の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3431	<上段> 当該コメントコードは日付等の記録が必要ですが、日付等の形式で記録されていません。
R3438	文字データの記録が必要なコメントコードに、文字データが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3438	<上段> 文字データの記録が必要なコメントコードですが、文字データが記録されていません。
R3439	文字データが数字のみ有効のコメントコード(コメントパターンが「40」、「42」、「50」、「51」、「52」、「53」又は「80」の場合)に、数字以外が記録された場合、エラーを出力します。ただし、コメントパターン「42」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”)又はコメントパターン「80」の場合、一部の記号(“.”, “+”, “-”, “±”, “<”, “>”, “≤”, “≥”)が記録されていてもエラーは出力しません。	R3439	<上段> 文字データが数字のみ又は数字と一部の記号のみ有効のコメントコードですが、文字データに数字又は数字、記号以外が含まれています。
R3440	文字データの桁数が決められているコメントコード(コメントパターンが「40」、「50」、「51」、「52」、「53」又は「80」の場合)に、異なる桁数の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3440	<上段> 記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。
R3463	(1)特定器材マスターに登録されていない特定器材コードが記録された場合、エラーを出力します。 (2)特定器材マスターの金額種別が「1(金額)」、「2(購入価格)」以外の特定器材である場合、エラーを出力します。	R3463	<上段> 調剤レセプトでは使用できない特定器材コードが記録されています。
R3465	特定器材単位コードに「001」～「061」以外のコードが記録された場合、エラーを出力します。	R3465	<上段> 特定器材の単位コードに誤ったコードが記録されています。
R3471	(1)コメントマスターに登録されていないコメントコードが記録された場合、エラーを出力します。 (2)コメントパターン「10」、「20」、「30」、「40」、「42」、「50」、「51」、「52」、「52」、「53」、「80」以外のコメントコードである場合、エラーを出力します。	R3471	<上段> 調剤レセプトでは使用できないコメントコードが記録されています。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3472	コメントの文字データに外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3472	<上段> コメントの文字データに外字が含まれています。
R3509	保険医師氏名が一人も記録されていない場合、エラーを出力します。	R3509	<上段> 保険医師氏名の記録が必要なレセプトですが、保険医師氏名が記録されていません。
R3601	時間外等加算(KIレコード)が記録されているが、摘要欄(TKレコード)の記録がない場合、エラーを出力します。	R3601	<上段> 時間外等加算の算定時は、摘要欄(TKレコード)に調剤年月日及び調剤時間等当該加算を算定した事由の記録が必要です。
R3602	長期投薬情報提供料2(KIレコード)が記録されているが、摘要欄(TKレコード)の記録がない場合、エラーを出力します。	R3602	<上段> 長期投薬情報提供料2の算定時は、摘要欄(TKレコード)に指導の対象となる調剤年月日、投薬日数及び指導日の記録が必要です。
R3604	長期投薬情報提供料1(KIレコード)を記録されているが、摘要レコード(TKレコード)が存在しない場合、エラーを出力します。	R3604	<上段> 長期投薬情報提供料1の算定時は、摘要欄(TKレコード)に情報提供の対象となる調剤年月日、投薬日数及び情報提供日の記録が必要です。
R3651	(1)コメントマスターに登録されていないコメントコードが記録された場合、エラーを出力します。 (2)コメントパターン「10」、「20」、「30」、「40」、「42」、「50」、「51」、「52」、「53」、「80」以外のコメントコードである場合、エラーを出力します。	R3651	<上段> コメントコードが誤って記録されています。(摘要欄)
R3652	摘要欄レコードの文字データに外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3652	<上段> 摘要欄の文字データに外字が含まれています。
R3653	摘要欄レコードの文字データに記録が必要なコメントコードに、文字データが記録されていない、又はスペースが記録された場合、エラーを出力します。	R3653	<上段> 摘要欄に文字データの記録が必要なコメントコードが記録されていますが、文字データが記録されていません。
R3654	摘要欄レコードの文字データが数字のみ有効のコメントコードに、数字以外が記録された場合、エラーを出力します。ただし、コメントパターン「42」の場合、一部の記号(“.”, “”, “+”, “-”)又はコメントパターン「80」の場合、一部の記号(“.”, “”, “+”, “-”, “±”, “<”, “>”, “≤”, “≥”)が記録されていてもエラーは出力しません。	R3654	<上段> 摘要欄に数字のみ又は数字と一部の記号のみ有効のコメントコードが記録されていますが、文字データに数字又は数字、記号以外が含まれています。
R3655	摘要欄レコードの文字データの桁数が決められているコメントコード(コメントパターンが「40」、「50」、「51」又は「52」の場合)に、異なる桁数の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3655	<上段> 摘要欄に記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。
R3704	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料コードである場合、エラーを出力します。 (2)調剤基本料コード以外の調剤行為コードである場合、エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の調剤基本料コードである場合、エラーを出力します。	R3704	<上段> 調剤基本料コードが誤って記録されています。
R3707	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード①である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード①である場合、エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の薬学管理料コード①である場合、エラーを出力します。	R3707	<上段> 薬学管理料コード①の記録が誤っています。
R3708	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード②である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード②である場合、エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の薬学管理料コード②である場合、エラーを出力します。	R3708	<上段> 薬学管理料コード②の記録が誤っています。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

[illegible]

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3721	(1)調剤行為マスターに未登録の摘要薬学管理料コード③である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の摘要薬学管理料コード③である場合、エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の摘要薬学管理料コード③である場合、エラーを出力します。	R3721	<上段> 摘要薬学管理料コード③の記録が誤っています。
R3722	前回調剤年月がアフターケアレセプトレコードの調剤年月日の前日以前でない場合、エラーを出力します。	R3722	<上段> 摘要薬学管理料の前回調剤年月日がレセプトの調剤年月日の前日以前ではありません。
R3723	摘要薬学管理料記録時に前回調剤数量の記録が「0」である場合、エラーを出力します。	R3723	<上段> 摘要薬学管理料の前回調剤数量が「0」で記録されています。
R3725	前回調剤年月日に正しい暦年月日以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3725	<上段> 摘要薬学管理料の前回調剤年月日が正しい暦年月日で記録されていません。
R3726	薬学管理料の回数に「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R3726	<上段> 当該薬学管理料の回数が「0」で記録されています。
R3727	摘要薬学管理料の回数に「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R3727	<上段> 当該摘要薬学管理料の回数が「0」で記録されています。
R3730	注加算項目が調剤基本料加算コード①～調剤基本料加算コード⑩に記録されている場合、対応する基本項目が調剤基本料コードに記録されていない場合、エラーを出力します。	R3730	<上段> 調剤基本料加算が記録されましたが、当該薬学管理料レコードに調剤基本料が記録されていません。
R3731	基本料・薬学管理料情報の「処方箋受付回」が「2」以上の場合、エラーを出力します。 基本料・薬学管理料情報に「調剤基本料」が記録されているが、調剤情報が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3731	<上段> 調剤基本料が記録されていますが調剤情報が存在しません。又は処方箋受付回に2回以上が記録されています。
R3732	(1)同一処方箋受付回で、同一の調剤基本料が2回以上記録された場合、エラーを出力します。 (2)同一処方箋受付回で、2種類以上の調剤基本料が記録された場合、エラーを出力します。	R3732	<上段> 同一の調剤基本料が2回以上記録されているか、2種類以上の調剤基本料が記録されています。
R3733	計算した結果と記録されている調剤基本料加算点数①～調剤基本料加算点数⑩と一致しない場合、エラーを出力します。	R3733	<上段> 調剤基本料の時間外加算等の点数が誤っています。
R3734	調剤基本料の休日加算で、調剤基本料の調剤年月日が休日(日曜日、祝日、1／2、1／3、12／29、12／30、12／31)でない場合、エラーを出力します。	R3734	<上段> 休日以外で、調剤基本料の休日加算が記録されています。
R3735	調剤基本料コードが2回目以降の分割調剤に係る調剤基本料が記録されており、調剤を行っていない月に算定可能な薬学管理料以外が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3735	<上段> 調剤基本料(長期投薬)(2回目以降の分割調剤)に、同時算定できない薬学管理料が記録されています。
R3736	当該調剤基本料コードに対する調剤行為マスターが2回目以降の分割調剤で、 (1)調剤情報レコードの分割区分に「2」以上が記録されていない場合、エラーを出力します。 (2)分割調剤種類に長期投薬に係る分割調剤「1」が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3736	<上段> 調剤基本料(長期投薬)(2回目以降の分割調剤)の記録に対する、調剤情報レコードに分割調剤の2回目以降の記録がないか、分割調剤種類が誤っています。
R3737	基本料・薬学管理料レコード(KIレコード)に外来服薬支援料1、退院時共同指導料及び服薬情報等提供料3が記録され、かつ処方欄(処方基本レコード(SHレコード))が記録された場合、エラーを出力します。	R3737	<上段> 外来服薬支援料1、退院時共同指導料又は服薬情報等提供料3と、処方箋に基づく調剤行為が混在して記録されています。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3738	基本料・薬学管理料レコード(KIレコード)に外来服薬支援料1, 退院時共同指導料及び服薬情報等提供料3が記録され, かつ当該基本料・薬学管理料レコード(KIレコード)の処方箋受付回に「0」以外が記録された場合, エラーを出力します。	R3738	<上段> 外来服薬支援料1、退院時共同指導料又は服薬情報等提供料3が記録されていますが、基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回に「0」以外が記録されています。
R3739	基本料・薬学管理料レコード(KIレコード)に外来服薬支援料1, 退院時共同指導料及び服薬情報等提供料3が記録され, かつ当該調剤行為以外が記録された場合, エラーを出力します。	R3739	<上段> 外来服薬支援料1、退院時共同指導料又は服薬情報等提供料3と、他の薬学管理料が混在して記録されています。
R3760	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード①である場合, エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード①である場合, エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード①である場合, エラーを出力します。	R3760	<上段> 調剤基本料加算コード①の記録が誤っています。
R3761	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード②である場合, エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード②である場合, エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード②である場合, エラーを出力します。	R3761	<上段> 調剤基本料加算コード②の記録が誤っています。
R3762	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード③である場合, エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード③である場合, エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード③である場合, エラーを出力します。	R3762	<上段> 調剤基本料加算コード③の記録が誤っています。
R3763	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード④である場合, エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード④である場合, エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード④である場合, エラーを出力します。	R3763	<上段> 調剤基本料加算コード④の記録が誤っています。
R3764	調剤基本料加算の回数に「0」が記録された場合, エラーを出力します。	R3764	<上段> 当該調剤基本料加算の回数が「0」で記録されています。
R3766	当該調剤基本料コードに対する調剤行為マスターが調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)で, (1)調剤情報レコードの分割区分に「2」が記録されている場合, エラーを出力します。 (2)調剤情報レコードの後発医薬品に係る分割調剤(分割調剤種類「2」)が記録されている場合, エラーを出力します。	R3766	<上段> 調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)の記録に対する、調剤情報レコードに分割調剤の2回目の記録がないか、分割調剤種類が誤っています。
R3767	調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)で, 調剤を行っていない月に前月以前の調剤に対する薬学管理を算定できない薬学管理料, かつ以下の薬学管理料以外が記録されている場合, エラーを出力します。 ・薬剤服用歴管理指導料 ・薬剤服用歴管理指導料の加算 ・薬剤情報提供料 ・特定薬剤管理指導加算	R3767	<上段> 調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)と、同時算定できない薬学管理料が記録されています。
R3768	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード⑤である場合, エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード⑤である場合, エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード⑤である場合, エラーを出力します。	R3768	<上段> 調剤基本料加算コード⑤の記録が誤っています。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3769	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード⑥である場合、エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード⑥である場合、エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード⑥である場合、エラーを出力します。	R3769	＜上段＞ 調剤基本料加算コード⑥の記録が誤っています。
R3770	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード⑦である場合、エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード⑦である場合、エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード⑦である場合、エラーを出力します。	R3770	＜上段＞ 調剤基本料加算コード⑦の記録が誤っています。
R3771	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード⑧である場合、エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード⑧である場合、エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード⑧である場合、エラーを出力します。	R3771	＜上段＞ 調剤基本料加算コード⑧の記録が誤っています。
R3772	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード⑨である場合、エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード⑨である場合、エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード⑨である場合、エラーを出力します。	R3772	＜上段＞ 調剤基本料加算コード⑨の記録が誤っています。
R3773	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード⑩である場合、エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード⑩である場合、エラーを出力します。 (3)当該調剤年月日に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード⑩である場合、エラーを出力します。	R3773	＜上段＞ 調剤基本料加算コード⑩の記録が誤っています。
R3827	請求ファイル内で給付キーが一致するレセプトがある場合、エラーとします。	R3827	＜上段＞ 重複した給付キーが存在します。 ＜下段＞ 健康管理手帳番号[XXXXXXXXXXXXXX] □調剤年月日[XXXXXX XXX] □処方年月日[XXXXXXXX]
R3883	「剤形コード」が「3: 屯服」, 「4: 注射」, 「5: 外用」, 「9: 材料」で、 「薬剤料減算－減算区分」が「01」である場合、エラーを出力します。	R3883	＜上段＞ 内服薬以外に薬剤料逡減(90／100) (内服薬) の減算区分が記録されています。
R3904	文字データが日付、時間のみ有効のコメントコード(コメントパターンが「53」の場合)に、存在しない日付、時間の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3904	＜上段＞ 当該コメントコードは日付及び時刻の記録が必要ですが、日付及び時刻の形式で記録されていません。
R3913	健康管理手帳番号に記録されている枝番は有効ではないが、有効な枝番の情報がマスタに存在する場合、エラーを出力します。 調剤年月日が手帳台帳の交付年月日より前の日付、または、手帳台帳の手帳終了年月日より後の日付が記録された場合、エラーを出力します。	R3913	＜上段＞ 調剤年月日が手帳の有効期間外です。
R4301	単位薬剤料を計算した結果と、記録されている単位薬剤料 合計と一致しない場合、エラーを出力します。 加算料, 調剤基本料, 調剤基本料加算, 薬学管理料, 摘要薬学管理料, 分割対象点数, 分割後点数を計算した結果と、記録されている点数と一致しない場合、エラーを出力します。	R4301	＜上段＞ 固定点数が誤っています。
R4302	薬剤料の横計誤り(単位薬剤料×調剤数量の値と一致していない)の場合、エラーを出力します。	R4302	＜上段＞ 薬剤料の記録が誤っています。(単位薬剤料×調剤数量の値と不一致)
R4304	薬剤調製料を計算した結果と、記録されている薬剤調製料／点数と一致しない場合、エラーを出力します。	R4304	＜上段＞ 薬剤調製料の固定点数が誤っています。調剤情報レコードの薬剤調製料コード、算定区分、算定先Noの記録と併せて確認してください。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4305	調剤管理料を計算した結果と、記録されている調剤管理料／点数と一致しない場合、エラーを出力します。	R4305	<上段> 調剤管理料の固定点数が誤っています。調剤情報レコードの調剤管理料コード、算定区分、算定先Noの記録と併せて確認してください。
R4313	単価が記録されており、特定器材コードが、特定器材マスターのうち調剤の区分(公表順序番号の上1桁「4」)かつ特定器材の金額で登録されており、特定器材マスターの新又は現金額:新又は現金額と請求ファイルに記録されている単価とが異なる場合、エラーを出力します。	R4313	<上段> 特定器材告示価格と異なる単価が記録されています。記録を省略することも可能ですので、ご確認ください。
R4316	特定器材名称が記録されており、かつ未コード化特定器材(特定器材コード(「777770000」))以外であり、特定器材コードが、特定器材マスターの調剤の区分(公表順序番号の上1桁「4」)で登録されており、特定器材マスターの特定器材名・規格名:漢字名称と請求ファイルに記録されている特定器材名称とが異なる場合、エラーを出力します。	R4316	<上段> 特定器材の告示・通知名称と異なる名称が記録されています。記録を省略することも可能ですので、ご確認ください。
R4320	単位コードに記録があり、特定器材マスターの単位コードが設定されている特定器材であり、特定器材コードが、特定器材マスターの調剤(公表順序番号の上1桁「4」)に記録されており、特定器材マスターの単位コードと異なる場合、エラーを出力します。	R4320	<上段> 特定器材の単位と異なる単位コードが記録されています。記録を省略することも可能ですので、ご確認ください。
R4323	特定器材マスターに単位コードが設定されていない、かつ単位コードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R4323	<上段> 単位コードの記録が必要な特定器材ですが、単位コードが記録されていません。
R4336	外来服薬支援料2が算定されている場合で、当該調剤情報レコードの一包化日数に「1日以上」の日数が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4336	<上段> 外来服薬支援料2が算定されていますが、当該調剤情報レコードの一包化日数に「1日以上」の日数が記録されていません。
R4337	(1)外来服薬支援料2の算定された同一処方箋受付回に、最大の一包化日数が記録された処方が複数存在しない場合、エラーを出力します。 (最大の一包化日数が記録された処方に3種類以上の医薬品が記録されている場合を除く。) (2)漸減療法等に係る1剤のみで一包化した場合、一包化の対象となる(一包化日数に「1」以上が記録された)処方に3種類以上の医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4337	<上段> 外来服薬支援料2が記録されていますが、最大の一包化日数が記録された処方が複数存在しません。
R4338	剤形「9」(材料)に加算料コード又は加算料点数又は調剤管理料時間外等加算コード又は調剤管理料時間外等加算点数が記録された場合、エラーを出力します。	R4338	<上段> 剤形が「9:材料」ですが加算料又は調剤管理料時間外等加算に係るコード及び点数が記録されています。
R4339	当該1回用量が「0」以外、当該レコードの使用量が「0」以外であり、1回用量が使用量を超えた(1回用量>使用量)場合、エラーを出力します。	R4339	<上段> 医薬品1回用量が使用量を超えています。
R4340	処方基本レコードの剤形コードが「1」(内服)であり、一包化日数が調剤数量を超えた(一包化日数>調剤数量)場合、エラーを出力します。	R4340	<上段> 剤形「内服」に調剤数量を超えた一包化日数が記録されています。
R4341	分割調剤の2回目以降で、当該調剤情報に外来服薬支援料2が記録されているが、「前回までの一包化日数」が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4341	<上段> 分割調剤の2回目以降で、当該調剤情報レコードに外来服薬支援料2が算定されていますが、「前回までの一包化日数」が記録されていません。
R4344	当該処方情報の剤形コードが「1」(内服)で記録されており、前回までの一包化日数が前回までの調剤数量を超えた(前回までの一包化日数 > 前回までの数量)場合、エラーを出力します。	R4344	<上段> 剤形「内服」に前回数量を超えた前回一包化日数が記録されています。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4354	剤形「9」(材料)に薬剤調製料、外来服薬支援料2又は調剤管理料コードが記録された場合、エラーを出力します。	R4354	<上段> 剤形が「9:材料」ですが薬剤調製料、外来服薬支援料2又は調剤管理料コードが記録されています。
R4355	記録されている剤形と、薬剤調製料、外来服薬支援料2又は調剤管理料の剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4355	<上段> 剤形に適合しない薬剤調製料、外来服薬支援料2又は調剤管理料コードが記録されています。
R4362	加算料(加算料コード①)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4362	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4363	加算料(加算料コード②)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4363	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4364	加算料(加算料コード③)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4364	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4365	加算料(加算料コード④)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4365	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4366	加算料(加算料コード⑤)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4366	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4367	加算料(加算料コード⑥)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4367	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4368	加算料(加算料コード⑦)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4368	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4369	加算料(加算料コード⑧)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4369	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4370	加算料(加算料コード⑨)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4370	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4371	加算料(加算料コード⑩)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4371	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4372	加算料(調剤管理料時間外等加算コード)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4372	<上段> 剤形に適合しない調剤管理料時間外等加算コードが記録されています。
R4373	注加算項目が加算料コード①に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4373	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4374	注加算項目が加算料コード②に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4374	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4375	注加算項目が加算料コード③に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4375	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4376	注加算項目が加算料コード④に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4376	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4377	注加算項目が加算料コード⑤に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4377	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4378	注加算項目が加算料コード⑥に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4378	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4379	注加算項目が加算料コード⑦に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4379	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4380	注加算項目が加算料コード⑧に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4380	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4381	注加算項目が加算料コード⑨に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4381	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4382	注加算項目が加算料コード⑩に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4382	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4388	剤形が内服(剤形コード「1」)の調剤情報レコードに麻薬加算が加算料コードに記録され、剤形が一致(内服)し、かつ当該調剤情報レコードの薬剤調製料／算定先Noが一致する調剤情報レコードの記録されたNoに麻薬に該当する医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4388	<上段> 麻薬医薬品の記録なしで麻薬加算が記録されています。
R4393	毒薬、覚せい剤原料又は向精神薬の記録なしで毒薬加算、覚せい剤原料加算又は向精神薬加算が記録された場合、エラーを出力します。	R4393	<上段> 毒薬、覚せい剤原料又は向精神薬の記録なしで毒薬加算、覚せい剤原料加算又は向精神薬加算が記録されています。
R4396	当該加算料コードの調剤行為マスターが自家製剤加算であり、当該処方Noの医薬品レコードに混合区分／コード「2」(自家製剤)が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4396	<上段> 自家製剤加算と混合区分が正しく記録されていません。
R4399	薬剤調製料／算定区分が「2」(算定しない)以外で、当該加算コードに対する調剤行為マスターが後発医薬品調剤加算で、算定先が同一の調剤情報レコードがある処方に医薬品マスターが後発品の医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4399	<上段> 後発医薬品の記録なしで後発医薬品調剤加算が記録されています。
R4411	選択式コメント(記載要領別表1「レセプト電算処理システム用コード」欄のコメントコード等)の記録が必要な摘要コードが記録されていて、対応するコメントコードの記録がない場合、エラーを出力します。	R4411	<上段> 選択式コメント(記載要領別表1「レセプト電算処理システム用コード」欄のコメントコード等)の記録が必要な摘要コードが記録されていますが、対応するコメントコード等が記録されていません。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4420	調剤行為の上限回数を超過した場合、エラーを出力します。	R4420	<上段> 調剤行為の上限回数を超過しています。
R4438	選択式コメントの記録が必要な選定療養医薬品コードが記録されていて、対応するコメントコードの記録がない場合、エラーを出力します。	R4438	<上段> 長期収載品に対応する選択式コメント(記載要領別表1「レセプト電算処理システム用コード」欄のコメントコード)が記録されていません。
R4615	(1)下限年齢が設定されている調剤行為が記録されており、患者年齢が調剤行為マスターの下限年齢より小さい場合、エラーを出力します。 (2)上限年齢が設定されている調剤行為が記録されており、患者年齢が調剤行為マスターの上限年齢以上の場合、エラーを出力します。	R4615	<上段> 当該加算料又は薬学管理料が算定できない年齢です。
R4680	(1)注加算項目が薬学管理料コード①に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。 (2)注加算項目が摘要薬学管理料コード①に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が摘要薬学管理料コード①～摘要薬学管理料コード③に記録されている場合、エラーを出力します。	R4680	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4681	(1)注加算項目が薬学管理料コード②に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。 (2)注加算項目が摘要薬学管理料コード②に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が摘要薬学管理料コード①～摘要薬学管理料コード③に記録されている場合、エラーを出力します。	R4681	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4682	(1)注加算項目が薬学管理料コード③に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。 (2)注加算項目が摘要薬学管理料コード③に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が摘要薬学管理料コード①～摘要薬学管理料コード③に記録されている場合、エラーを出力します。	R4682	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4683	注加算項目が薬学管理料コード④に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4683	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4684	注加算項目が薬学管理料コード⑤に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4684	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4685	注加算項目が薬学管理料コード⑥に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4685	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4686	注加算項目が薬学管理料コード⑦に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4686	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4687	注加算項目が薬学管理料コード⑧に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4687	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4688	注加算項目が薬学管理料コード⑨に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4688	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4689	注加算項目が薬学管理料コード⑩に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4689	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4690	注加算項目が薬学管理料コード⑪に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4690	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4691	注加算項目が薬学管理料コード⑫に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4691	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4702	外来服薬支援料1(KILコード)の算定時に、摘要欄(TKレコード)に服薬管理を支援した日、服薬支援に係る薬剤の処方医の氏名及び労災指定医療機関の名称の記録がない場合、エラーを出力します。	R4702	<上段> 外来服薬支援料1の算定時は、摘要欄(TKレコード)に服薬管理を支援した日、服薬支援に係る薬剤の処方医の氏名及び労災指定医療機関の名称の記録が必要です。
R4705	外来服薬支援料1、退院時共同指導料又は服薬情報等提供料3(KILコード)が記録されたレセプトに、医療機関コード、医療機関名称、所在地及び保険医氏名が記録された場合、エラーを出力します。	R4705	<上段> 外来服薬支援料1、退院時共同指導料又は服薬情報等提供料3が記録されたレセプトに、医療機関コード、医療機関名称、所在地及び保険医氏名が記録されています。
R4706	基本料・薬学管理料レコードの処方箋受付回が「0」または「00」以外で、調剤基本料及び調剤基本料加算、薬学管理料及び摘要薬学管理料が、基本料・薬学管理料レコード(KI)に記録されていない場合、エラーを出力します。	R4706	<上段> 調剤基本料、調剤基本料加算、薬学管理料及び摘要薬学管理料が、基本料・薬学管理料レコード(KI)に記録されていません。
R4707	調剤基本料加算(KILコード)に記録された時間外等加算の時間加算区分と一致する加算料又は調剤管理料時間外等加算(CZレコード)が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4707	<上段> 調剤基本料加算に記録された時間外等加算の時間加算区分と一致する加算料又は調剤管理料時間外等加算が算定されていません。
R4711	摘要欄では記録不可の薬学管理料が記録された場合、エラーを出力します。	R4711	<上段> 摘要薬学管理料として算定不可な薬学管理料が算定されています。
R4712	(1)摘要薬学管理料コードに対する調剤行為マスターの上限回数が「00」以外であり、同一基本料・薬学管理料レコード内で、調剤行為コードに対する回数が上限回数を超えている場合、エラーを出力します。 (2)摘要薬学管理料コードに対する調剤行為マスターのレセプト単位上限回数が「00」以外であり、同一基本料・薬学管理料レコード内で、調剤行為コードに対する回数がレセプト単位:上限回数を超えている場合、エラーを出力します。	R4712	<上段> 摘要薬学管理料の回数が算定可能回数を超えて記録されています。

アフターケア委託費 受付前点検(調剤)チェック条件表

2026/2/4

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4713	(1)注加算項目が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されており、対応する基本項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫、調剤管理料ーコードに記録されていない場合、エラーを出力します。 (2)注加算項目が摘要薬学管理料コード①～摘要薬学管理料コード③に記録されており、対応する基本項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が摘要薬学管理料コード①～摘要薬学管理料コード③に記録されていない場合、エラーを出力します。	R4713	<上段> 基本手技である薬学管理料、調剤管理料又は外来服薬支援料2の記録なしで、注加算のみが記録されています。
R4714	薬学管理料コードに対する調剤行為マスターが麻薬で、処方箋受付回数が「0」以外で、同一レセプト内の医薬品情報に医薬品マスターが麻薬の医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4714	<上段> 麻薬医薬品の記録なしで麻薬管理指導加算が記録されています。
R4715	(1)注加算項目が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されており、対応する基本項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が薬剤調製料コードに記録されていない場合、エラーを出力します。 (2)注加算項目が調剤管理料ー時間外等加算ーコードに記録されており、対応する基本項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が調剤管理料ーコードに記録されていない場合、エラーを出力する。	R4715	<上段> 対応する薬剤調製料又は調剤管理料の記録なしで、注加算のみが記録されています。
R4720	注加算項目が調剤基本料加算コード①～調剤基本料加算コード⑩に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が調剤基本料加算コード①～調剤基本料加算コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4720	<上段> 同時算定できない調剤基本料加算が記録されています。
R4742	「薬剤料減算ー減算区分」が記録されていて、「特別調剤基本料A」または「特別調剤基本料B」の記録がない場合、エラーを出力します。	R4742	<上段> 調剤基本料が特別調剤基本料A及び特別調剤基本料B以外で薬剤料逡減(90／100)(内服薬)の減算区分が記録されています。
R4848	合計点数計算から計算した結果と、記録されている請求点数が一致しない場合、エラーを出力します。	R4848	<上段> 各種点数の合計と請求点数が一致していません。
R4849	記録されている請求点数に10円を乗じた結果が、記載されている合計額と一致しない場合、エラーを出力します。	R4849	<上段> 合計額が一致していません。
R4850	一次請求レセプト(請求ファイルの拡張子がCYS)に対して、電算処理受付番号が記録された場合、エラーを出力します。	R4850	<上段> 一次請求ファイルに対して、電算処理受付番号が記録されていますが、正常分として受けましたので、今後の請求ではご注意ください。 <下段> 電算処理受付番号[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] □レセプト内レコード番号[XXXX] □レコード内項目位置[XXX]
R4901	当該傷病に算定不可の診療行為、医薬品が記録された場合、エラーを出力します。	R4901	<上段> 当該医薬品は、当該傷病のアフターケアの措置の範囲として認められない場合があります。
R4910	当該傷病に算定不可の医薬品が記録された場合、エラーを出力します。	R4910	<上段> 当該傷病では医薬品の支給はできません。